

ガイドライン適用工法

基準達成型(現場硬化管, 自立管構造)

下水道管きょ対応の高強度ライナー



高強度ガラス ライナー

高強度ガラスライナー工法 INS-GL (High Strength Glass Lining)

■ 特 長 標準工法の適用に加えて、耐荷強度が求められる場合に適用

■ 内 圧 自然流下

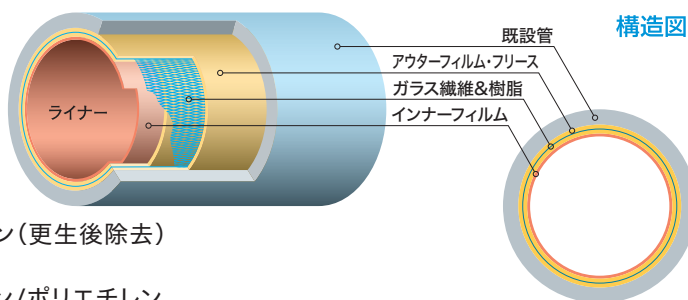
■ 形状・口径 150～1200mm (製造可能範囲)

■ 板 厚 3～18mm

■ 材 料 フィルム: インナーフィルム ポリエチレン/ナイロン(更生後除去)
アウターフリース ナイロン
アウターフィルム ポリエチレン/ナイロン/ポリエチレン

基 材: ガラス繊維

含浸樹脂: 不飽和ポリエステル樹脂、ノンスチレン樹脂



■ 高強度ガラスライナーの特長

インシチュフォームは約40年の実績に基づき、下水道分野ユーザーのニーズに対応した新たな材料を提供し、管更生事業をさらに推進させます。

- ◆ 高強度材料を用いたことにより、従来工法に比べて厚みを約半減させ、更生後の流下能力を更に向上させました。
- ◆ 速硬化設計の独自樹脂を用いて蒸気硬化工法を適用することにより従来からの短時間施工を継承させました。
- ◆ 薄肉化により使用樹脂の減量が図られ、臭気対策に有効です。
- ◆ 公益社団法人日本下水道協会のⅡ類資器材に登録。

《 施工手順 》

準備 (交通規制)

↓
管内洗浄・調査

↓
引込み挿入

↓
加熱硬化

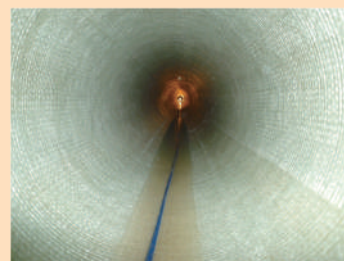
↓
冷却・排気

↓
管口切断・仕上げ・洗浄・調査

↓
検査・片付け・通水



引込み挿入



施工後管内

“業界トップレベルの厚み薄さで提供、短時間施工を継承”

インシチュフォーム 工法



日本インシチュフォーム協会

